

# 平成29年5月期 第3四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成29年3月31日

上場会社名 トシン・グループ株式会社  
 コード番号 2761 URL <http://www.toshingroup.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役常務経営企画・経理本部長  
 四半期報告書提出予定日 平成29年3月31日  
 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 (氏名) 加藤 光男  
 (氏名) 丸山 勝美  
 TEL 03-3356-0371

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成29年5月期第3四半期の連結業績(平成28年5月21日～平成29年2月20日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年5月期第3四半期	31,734	1.9	1,438	10.8	1,980	14.1	1,241	8.4
28年5月期第3四半期	32,341	2.7	1,612	1.5	2,305	2.2	1,355	1.0

(注) 包括利益 29年5月期第3四半期 1,297百万円 ( 3.0%) 28年5月期第3四半期 1,337百万円 ( 2.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年5月期第3四半期	145.04	
28年5月期第3四半期	153.01	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
29年5月期第3四半期	40,431	33,647	83.1	3,988.94
28年5月期	42,373	33,614	79.2	3,820.78

(参考) 自己資本 29年5月期第3四半期 33,609百万円 28年5月期 33,577百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年5月期		26.00		28.00	54.00
29年5月期		27.00			
29年5月期(予想)				27.00	54.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 平成29年5月期の連結業績予想(平成28年5月21日～平成29年5月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	43,500	1.2	2,175	4.6	3,025	0.0	1,770	0.5	201.40

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

・詳細は、添付資料のP3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

29年5月期3Q	11,405,400 株	28年5月期	11,405,400 株
29年5月期3Q	2,979,625 株	28年5月期	2,617,225 株
29年5月期3Q	8,562,336 株	28年5月期3Q	8,857,151 株

期末自己株式数

期中平均株式数(四半期累計)

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予測の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、添付資料のP3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
(4) 追加情報 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(セグメント情報等) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、企業収益や雇用情勢など総体的に緩やかな改善が見られるものの、個人消費は依然として力強さを欠き、英国のEU離脱や米国新政権の動向などの懸念材料もあり、不透明な状況が続いております。

当社グループが関わる電設資材卸売業界におきましては、新設住宅着工戸数が相続対策としての貸家を主体に緩やかに回復しておりますが、銅価格下落による電線類を始めとする個別商品の販売価格の低下、太陽光関連需要の減少などを背景に競合がますます激化しており、依然として厳しい状況が続いています。

このような状況の中、当社グループは、得意先営業活動支援による他社との差別化を武器に、新規得意先の獲得、既存得意先の深掘りに取組み、基本戦略である小口多数販売を推進してまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は317億3千4百万円（前年同期比1.9%減）となりました。損益面につきましては、粗利益率に若干の低下が見られたものの経費の削減に努めた結果、営業利益は14億3千8百万円（前年同期比10.8%減）、経常利益は19億8千万円（前年同期比14.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は12億4千1百万円（前年同期比8.4%減）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ①財政状態の分析

## (流動資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産の残高は、271億3千9百万円となり、前連結会計年度末に比べ17億3千6百万円減少しました。

これは主に現金及び預金の15億1千1百万円減少、受取手形及び売掛金の1億6千4百万円減少、商品の1億5百万円減少等によるものであります。

## (固定資産)

当第3四半期連結会計期間末における固定資産の残高は、132億9千1百万円となり、前連結会計年度末に比べ2億6百万円減少しました。

これは主に有形固定資産の1億9千4百万円減少等によるものであります。

## (流動負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債の残高は、48億3千4百万円となり、前連結会計年度末に比べ20億5千3百万円減少しました。

これは主に買掛金の4億5千4百万円増加、短期借入金の20億円減少、未払法人税等の3億2千4百万円減少等によるものであります。

## (固定負債)

当第3四半期連結会計期間末における固定負債の残高は、19億4千8百万円となり、前連結会計年度末に比べ大きな変動はありません。

## (純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産の残高は、336億4千7百万円となり、前連結会計年度末に比べ3千3百万円増加しました。

これは主に利益剰余金の7億6千8百万円の増加、自己株式の取得による7億8千9百万円減少等によるものであります。

以上により、当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ、19億4千2百万円減少して、404億3千1百万円となっております。

## ②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という）は、税金等調整前四半期純利益が20億1千9百万円となり、法人税等の支払後の営業活動によるキャッシュ・フローで17億4百万円獲得、投資活動によるキャッシュ・フローで2億2千7百万円獲得、財務活動によるキャッシュ・フローで32億6千4百万円使用したことにより、前連結会計年度末に比べて13億3千1百万円減少し、191億1千2百万円となりました。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は、17億4百万円（前年同四半期は9億6千9百万円獲得）となりました。

これは主に、税金等調整前四半期純利益20億1千9百万円、減価償却費の2億3千8百万円、売上債権の減少額1億6千4百万円、仕入債務の増加額4億5千4百万円、たな卸資産の減少額1億5百万円等の増加の一方、法人税等の支払額10億6千万円等の減少によるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果獲得した資金は、2億2千7百万円（前年同四半期は3億8千2百万円使用）となりました。

これは主に、定期預金の純減額1億7千9百万円、有形固定資産の売却による収入2億5千9百万円等の増加の一方、有形固定資産の取得による支出2億3千3百万円等の減少によるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、32億6千4百万円（前年同四半期は19億1千2百万円使用）となりました。

これは主に、短期借入金の純減少額20億円、配当金の支払額4億7千4百万円、自己株式の取得による支出7億9千万円等の減少によるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成28年7月5日の「平成28年5月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

## (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

## (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実行税率を乗じて計算しております。

## (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱いの適用)

法人税法の改正に伴い、「平成28年度税制改正に係る減価償却方法の変更に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第32号 平成28年6月17日）を第1四半期連結会計期間に適用し、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物に係る減価償却方法を定率法から定額法に変更しております。

なお、これによる損益への影響は軽微であります。

## (4) 追加情報

(繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針の適用)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」（企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日）を第1四半期連結会計期間から適用しております。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年5月20日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年2月20日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	20,684,928	19,173,847
受取手形及び売掛金	6,836,531	6,672,110
商品	1,065,573	960,160
繰延税金資産	141,748	141,748
その他	153,014	197,980
貸倒引当金	△6,131	△6,268
流動資産合計	28,875,664	27,139,578
固定資産		
有形固定資産		
土地	8,133,650	8,002,190
その他(純額)	2,241,339	2,178,463
有形固定資産合計	10,374,990	10,180,653
無形固定資産	584,244	554,170
投資その他の資産	2,538,732	2,556,833
固定資産合計	13,497,967	13,291,658
資産合計	42,373,632	40,431,237
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	2,630,839	3,085,592
短期借入金	2,790,000	790,000
未払法人税等	570,600	245,748
賞与引当金	221,500	114,850
その他	675,538	598,559
流動負債合計	6,888,478	4,834,751
固定負債		
役員退職慰労引当金	867,025	903,770
退職給付に係る負債	935,209	975,011
その他	68,855	69,751
固定負債合計	1,871,089	1,948,532
負債合計	8,759,568	6,783,283

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成28年5月20日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年2月20日)
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	865,000	865,000
資本剰余金	1,514,631	1,514,631
利益剰余金	36,809,385	37,577,438
自己株式	△5,695,199	△6,485,020
株主資本合計	33,493,818	33,472,048
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	92,245	146,103
退職給付に係る調整累計額	△8,295	△8,209
その他の包括利益累計額合計	83,949	137,894
非支配株主持分	36,296	38,010
純資産合計	33,614,063	33,647,953
負債純資産合計	42,373,632	40,431,237

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年5月21日 至平成28年2月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年5月21日 至平成29年2月20日)
売上高	32,341,910	31,734,096
売上原価	25,604,858	25,177,634
売上総利益	6,737,052	6,556,462
販売費及び一般管理費	5,124,572	5,118,358
営業利益	1,612,479	1,438,103
営業外収益		
受取利息	24,768	16,774
受取配当金	11,307	11,203
受取会費	502,200	473,184
その他	158,449	43,067
営業外収益合計	696,726	544,229
営業外費用		
支払利息	1,455	643
支払手数料	478	607
貸倒損失	2,056	—
その他	—	180
営業外費用合計	3,990	1,430
経常利益	2,305,214	1,980,902
特別利益		
固定資産売却益	1,153	55,814
特別利益合計	1,153	55,814
特別損失		
固定資産売却損	3,267	12,521
固定資産除却損	1,426	4,406
減損損失	21,999	—
特別損失合計	26,694	16,927
税金等調整前四半期純利益	2,279,674	2,019,789
法人税等	883,327	776,219
四半期純利益	1,396,346	1,243,569
非支配株主に帰属する四半期純利益	41,141	1,714
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,355,205	1,241,854



(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成27年5月21日 至 平成28年2月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成28年5月21日 至 平成29年2月20日)
四半期純利益	1,396,346	1,243,569
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△45,102	53,858
退職給付に係る調整額	△14,206	86
その他の包括利益合計	△59,309	53,944
四半期包括利益	1,337,037	1,297,513
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,295,896	1,295,799
非支配株主に係る四半期包括利益	41,141	1,714

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成27年5月21日 至平成28年2月20日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成28年5月21日 至平成29年2月20日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	2,279,674	2,019,789
減価償却費	228,816	238,989
減損損失	21,999	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△105	15
賞与引当金の増減額(△は減少)	△100,240	△106,650
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	7,235	40,075
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	36,639	36,745
受取利息及び受取配当金	△36,076	△27,977
支払利息	1,455	643
有形固定資産売却損益(△は益)	2,113	△43,292
有形固定資産除却損	1,426	4,406
売上債権の増減額(△は増加)	6,483	164,542
たな卸資産の増減額(△は増加)	△371,907	105,412
仕入債務の増減額(△は減少)	301,848	454,753
その他	△237,518	△149,689
小計	2,141,844	2,737,762
利息及び配当金の受取額	36,076	27,977
利息の支払額	△1,455	△643
法人税等の支払額	△1,207,118	△1,060,368
営業活動によるキャッシュ・フロー	969,346	1,704,728
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
定期預金の預入による支出	△242,765	—
定期預金の払戻による収入	201,998	179,186
有形固定資産の取得による支出	△349,338	△233,641
有形固定資産の売却による収入	6,255	259,003
無形固定資産の取得による支出	△4,989	△368
その他	6,192	23,726
投資活動によるキャッシュ・フロー	△382,647	227,906
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△1,270,000	△2,000,000
自己株式の取得による支出	△181,677	△790,428
配当金の支払額	△461,137	△474,100
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,912,815	△3,264,529
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,326,115	△1,331,894
現金及び現金同等物の期首残高	18,851,615	20,444,033
現金及び現金同等物の四半期末残高	17,525,499	19,112,138

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

**【セグメント情報】**

I 前第3四半期連結累計期間(自平成27年5月21日 至平成28年2月20日)

当社グループの報告セグメントは「電気工事材料の販売」のみであるため、記載を省略しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成28年5月21日 至平成29年2月20日)

当社グループの報告セグメントは「電気工事材料の販売」のみであるため、記載を省略しております。